



## pd 原理から見えるもの

私達は、“pd”を意識することにより、無理、ムラ、無駄、矛盾の無い動作で、精密さを要求される歯科医療に日々携わっています。

しかし、“pd”とは歯科治療に特化したものではなく、人間の自然な動作そのものとも云えます。

Dr.ビーチは「pd Life」と表現されましたが、意識すれば日常のいたるところに見いだす事ができ、

日々の身体の苦痛、ストレスやイライラをも軽減し、快適な日常生活を得る事ができるかもしれません。

今回は、多くのスライドを見せて頂きながら、古い時代から身近な陶芸の中にある「ヒューマンベースの形とサイズ」そこに“pd”との関わりを探してみたいと思います。

★pdとは  
(Proprioceptive Derivation)

生理学由来の言葉で五感のほか人間が持っている固有感覚を最優先で目し、患者、術者の姿勢、動き、器具、環境などに対して、その是非を評価、判断するプロセスです

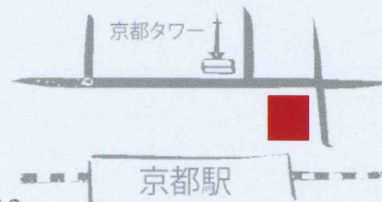
2020

3.1 SUN

12:00 開場  
メルパルク京都 7F

日時：令和2年3月1日(日) 12:00~16:00

会場：メルパルク京都7Fスタジオ2 ペガサス 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13



### 第1部 日常生活の中の pd

12:30~13:50

#### 『陶芸にみるヒューマンベースの形とサイズ』

講師 茨城県立笠間陶芸大学校  
陶芸人材グループ長

尾形 尚子先生



#### プロフィール

平成4年  
アトランタ・カレッジ・オブ・アート卒  
平成7年~8年  
茨城県工業技術センター  
窯業指導所 研修生(成形I科)  
平成9年  
茨城県工業技術センター  
窯業指導所 窯業技術部 入所  
現 茨城県立笠間陶芸大学校  
陶芸人材グループ長

#### 主な事業・研究等

- ・真壁粘土活用による製品開発
- ・公共施設用サインデザインの開発(トイレ用陶板)
- ・新デザイン創出の高度化研究
- ・ペットメモリアルグッズの開発
- ・笠間焼新商品開発研究会(ひとにやさしい器) など

### 第2部 歯科診療のなかにみる pd

14:00~16:00

#### 『--マイクロスコープ考-- テクノロジーの多様化に pd はどう向き合うか?』 会員によるディベート

### 講演会参加申込書

FAX 送信 06-6100-3801

定員 50 名になり次第締切らせていただきます。  
参加費は 10%の消費税を含みます。

(フリガナ) お名前 _____	歯科医師	¥3,300	×	名	=	円
勤務先 _____	医療関係者	¥1,100	×	名	=	円
連絡先(ご住所・勤務先) 後日、参加料の振込先を連絡いたします。	一般・pdp 会員	無料	×	名		
〒 _____	計			名		円
TEL _____	FAX _____					
Email _____	申込日 _____	年 _____	月 _____	日 _____		

ZU200301pdp/GHPJ

お申込先・お問い合わせ先 : NPO 法人ジーピープログラムジャパン pd 普及の会

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 6-3-32 第2新大阪ビル 611号

電話: 06-6100-3810 FAX: 06-6100-3801 Email: pdp@gppj.net